

# 瀬戸内海 地域振興助成

瀬戸内海地域の地域文化を振興することで、  
関係人口の増加、移住・定住・定着へと繋がる活動に助成します。  
瀬戸内海地方の農・海産物や食の開発、地域を味わうことのできる宿泊、  
歴史・民俗・風土を感じさせる行事や伝統の掘り起こしと活用、  
自然環境や景観の保全と活用など、「住んでよし、訪れてよし」に加えて、  
「働いてよし」の地につながる活動に助成します。

公募に関する  
最新情報や、  
採択団体の様子など  
Instagramで

発信中



# 助成事業 募集

2026年度から若手プレイヤーに限定した枠や、  
地域課題・社会課題に対して  
新しい切り口で挑戦することを応援する  
応募区分を新設します。

## 対象事業

瀬戸内海地域の文化力向上に資する活動で、

- 単発のイベントではない
- 地域の中で活動が受け入れられ、協力関係を築いている、築こうとしている(広域・異業種間のネットワークも含む)
- 実現性にリアリティのある事業計画が書かれている

事業に助成する。※個人的な研究に対する助成は行っておりません。

参考: 過去採択の例

伝統芸能・工芸の振興、地元産品を生かした  
地域産業おこし、古民家の改修・保存すること  
で地域コミュニティの醸成をしていく活動 など

## 対象者

個人・非営利団体(営利団体でも非営利事業であれば可)、  
当財団において適当と認める団体・機関

※応募において今後法人化予定の個人や、団体の設立年数等、事業の経験は問いません。  
※大学のゼミ単位、学校での地域と関わる「総合的な学習の時間」  
などのプログラム単位でのご応募もしていただけます。

## プログラムの種類とプログラムごとの申請上限額

### 継続申請者

1件当たり  
上限100万円まで

こんな方におすすめ!

- ・ これまでに当財団から助成を受けたことがある。
- ・ 瀬戸内をより良くしたい気持ちがあり、引き続き助成を受けて活動を発展させたい。

### 新規申請／一般助成

1件当たり上限100万円

こんな方におすすめ!

- ・ 瀬戸内をより良くしたいという気持ちがあり、初めて当財団から助成を受けたい。

### NEW!

### 新規申請／挑戦的助成

1件当たり上限130万円

こんな方におすすめ!

- ・ 瀬戸内をより良くしたい気持ちがあり、地域課題・社会課題に対して、新しくユニークな方法で取り組みたい。

### リニューアル!

### 新規申請／若手助成

1件当たり上限30万円

こんな方におすすめ!

- ・ 瀬戸内をより良くしたい気持ちがあり、気軽に少額から挑戦してみたい。
- ・ 実務を中心に動かす人の年齢が35歳以下である。

## 例年の公募スケジュール

- 7月上旬 募集要項の公表
- 8月下旬 オンライン公募説明会
- 9月1日～30日 応募受付期間
- 11月中旬 1次選考(書類選考)
- 12月中旬 1次選考結果通知  
※新規申請者のみ
- 1月中旬 2次選考(対面での選考)  
※新規申請者のみ
- 1月下旬 選考結果通知(助成者内定通知)、  
諸手続き ※新規・継続申請者



募集要項、公募説明会の詳細は  
ホームページにて公開中

様々なフォローアップで  
事業の成長を応援します

福武財団の助成事業は、助成金にとどまらず、助成を受けた団体が互いに交流し、情報の共有や学びのプログラムから知見を獲得できるよう、様々な支援プログラムを実施しております。

### フォローアップの例

#### 事業訪問

財団職員と選考委員が活動現場を訪問、活動のお悩みをお聞きしながら、各団体の状況に応じたフィードバックを行います。

#### ミニ情報共有会

助成年度や助成プログラムに関わらず、助成対象者同士の交流を目的としたミーティングです。テーマについてオンラインで意見交換をする場として開催しております。

#### 助成団体研修会

組織力・事業運営力向上のための方法を学べる場、瀬戸内地域の活動者の交流の場として開催しております。

#### 広報支援

皆様の活動情報を財団HPやSNSに掲載し、情報を拡散します。

## 過去の採択事業



### 2025年度新規申請採択

- 事業名/相互扶助コミュニティにおける次世代型大工育成プロジェクト
- 団体名/リノバイティブ大工育成学校
- 代表者名/榎 優志
- 活動地域/広島県呉市豊町大崎下島久比集落

私たちは「ヒト・モノ・コトのクリエイティブが生まれ続ける場所」をコンセプトに、プロの大工と素人がごちゃ混ぜになりながら家づくりの技術・技能を学び、クリエイティブすることの面白さを分かち合うことのできるコミュニティづくりを目指しています。現在も相互扶助文化の残る大崎下島・久比を拠点に、空き家の増加、大工・職人の減少といった社会課題に対し、これからの家づくりの担い手像について、実践を通じて探求しています。

※すべての採択事業はウェブページよりご覧いただけます

## 公益財団法人 福武財団

「よく生きる(=Benesse)」

文化、芸術によって、活力あふれた、個性豊かな地域社会の発展に貢献します。  
福武財団は、日本の近代化の流れの中で行われてきた破壊と創造の繰り返しを見直し、「在るものを活かし、無いものを創る」を信条に、人々がよりよく生きる地域をつくること、お年寄りの笑顔が素晴らしい地域をつくることを目指し活動しています。

### お問い合わせ先

公益財団法人 福武財団 助成事業担当  
〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7  
Tel: 087-892-2550 / Mail: mail@fukutake-grant.jp

### facebook

